

第9回トランスレーショナルリサーチワークショップ

日本発 核酸医薬 創生をめざして

2014年1月17日(金) 9:00~17:30

都市センターホテル・コスモスホール 東京都千代田区

<http://jamttc.umin.jp/tr9/>

事前登録制：ホームページからお申し込みください

参加費

¥1,000 (会員)

¥3,000 (非会員)

学会理事長：宮園浩平 実行委員：落谷孝広、間野博行、藤田直也、清宮啓之
実行委員長：田原栄俊 廣田泰秀、吉田哲郎、大儀和宏

【ワークショップ1】小分子RNAの基礎

塩見春彦 (慶應義塾大学) 小分子RNAによる遺伝子制御機構：その発見と分子経路
鈴木洋 (東京大学) microRNAバイオロジーと次世代核酸医薬の交差点
小坂展慶 (国立がん研究センター研究所) がんにおける分泌型miRNAの意義と診断・治療への応用

【ワークショップ2】がん診断への応用

稲澤譲治 (東京医科歯科大学) がん個別化の診断バイオマーカー、治療分子としてのマイクロRNA
鈴木拓 (札幌医科大学) マイクロRNAのエピジェネティクス異常によるがん診断
細川和生 (理化学研究所) マイクロチップによる簡便・迅速なマイクロRNA検出

【ランチョンセミナー】

ジーンテクノサイエンス共催

森正樹 (大阪大学) マイクロRNAの癌臨床への応用

【ワークショップ3】核酸医薬による治療最前線

協和発酵キリン株式会社共催

井上聡 (東京大学) 長鎖ノンコーディングRNAとその作用メカニズムを標的としたがん治療
落谷孝広 (国立がん研究センター研究所) トリプルネガティブ乳がんに対するRPN2核酸医薬の臨床研究
小根山千歳 (大阪大学) Srcがんモデルを用いた治療標的microRNAの探求
田原栄俊 (広島大学) 老化誘導型核酸医薬の可能性

【ワークショップ4】核酸医薬のDDS

片岡一則 (東京大学) 抗がん剤搭載超分子ナノマシンによるがんの標的治療
黒田雅彦 (東京医科大学) 核酸医薬品の開発
永野恵嗣 (スリー・ディー・マトリックス) 核酸医薬実現へのブレークスルー

【ワークショップ5】日本での核酸医薬の実現に向けて

水谷隆之 (株式会社ボナック) ボナック核酸を利用した核酸医薬開発への挑戦
甘粕晃平 (独) 医薬品医療機器総合機構) 核酸医薬における非臨床安全性評価
小西達也 (日東電工アビシア) Nittoグループの核酸医薬品製造への取り組み

【総合討論・パネルディスカッション】日本での核酸医薬実現に向けて

ワークショップ事務局

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 細胞分子生物学研究室
〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3
TEL:082-257-5290 FAX:082-257-5294
E-mail: jamttc@telomere.jp

学会事務局

〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31 (公財) がん研究会がん化学療法センター内
TEL: 03-3520-0111(内線: 5418) FAX: 03-3570-0484
E-mail: jamttc@jfc.or.jp